

【ちょっと待って、「グリーン購入」って？】

グリーン購入とは、製品やサービスを購入する際、環境を考慮し、必要性をよく考え、環境への負荷ができるだけ少ないものを優先的に購入することです。

杉戸町では、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」いわゆる「グリーン購入法」が施行されたことを受け、町での運用管理を推進し、全庁が一体となった環境物品等の調達を目指すため、「第2次杉戸町環境保全率先実行計画」(平成20年3月策定)において、町が特に調達を推進する物品等の品目やその調達目標を定めた「杉戸町グリーン購入ガイドライン」により、取組の更なる推進を図っています。

【改めまして、『広報紙』の選び方です】

このシリーズでは、町の「グリーン購入ガイドライン」の内容と共に、国による「地方公共団体におけるグリーン購入取組ガイドライン」の内容も紹介いたします。

内容に若干の差異が生じることもございますが、各部署、出先施設・機関では、原則として、町の「グリーン購入ガイドライン」に準じるものを推進しています。

環境省発行「小規模地方公共団体のためのグリーン購入ガイドライン」より抜粋

環境配慮型製品の選び方

広報紙

Point 購入時のポイント「紙とインクを考える」

1. 用紙に古紙配合率ができるだけ高い再生紙を利用する
→再生紙使用マーク など

2. 古紙再生を妨げる表面加工は避ける
・光沢コート（ニス引き、プレスコート）
→古紙再生において阻害とならないもの
・光沢ラミネート（PP 貼り）、UV コート、UV ラミネート
→紙への再生において阻害となるが、板紙への再生への阻害とはならないもの
【日本印刷産業連合会「オフセット印刷サービス」グリーン購入ガイドライン（2006年改訂版）】
3. VOC（揮発性有機化合物）の含有率が少ないインクを使用する
→水なし印刷（バタフライマーク） ソイ（大豆油）インクマーク


Plus 配慮するポイント

- ・電子製版を心掛ける（※電子製版…コンピュータで制作したデザインデータを使用し、色分解せずに直接製版を行う技術。PDF ファイルなど）

Cost 「エコロジーな印刷物でも価格は変わりません☆」

<再生紙について>

これまでやや割高だった再生紙ですが、環境保全意識の高まりによって需要が伸びており、コストは下がる傾向にあります。実際、同程度の品質で比較して従来の紙とほぼ同価格の再生紙も出始めています。

<水なし印刷について>

「水なし印刷」の採用が印刷コストを上げることはなく、費用は従来方式の印刷をする場合と変わりません。

<ソイインクについて>

印刷コストは通常インクとほぼ変わらない。



Use 使用のポイント「広報紙のかたち」

1. 綴じ方にも工夫する

配布した広報紙を回収し、古紙パルプとして再生利用しやすくするために「針金を使ったとじ方」をしないことも重要です

2. 広報紙の印刷数を減らす

紙の広報紙から、情報検索や過去広報紙の閲覧が容易な電子媒体へのシフトや HP やメールマガジンとしての広報活動を充実させる

→住民への情報提供サービスの向上にもつながる



Eco 取組の背景「1分間に200本！！」

広報紙は発行部数が非常に多く、紙資源を大量に消費することになり、使用している紙にバージンパルプが多く含まれる場合は、原料を採取する森林にも負荷が大きくなります。世界中で年間1億本以上の樹木が日本の紙を生産するために伐採されているとの報告（2003年 熱帯林行動ネットワーク調べ）もあります。これは、1分間で約200本の木材が伐採されていることを示しています。再生紙を利用することで、過度な森林の伐採圧力の緩和に繋がります。



Column コラム「広報誌コストダウン事例」

枚数や色数の削減、発行部数の精査、紙質変更など、情報量を減少させることなく経費削減を進めることも可能です。また、広告掲載によって広告収入も得ることも検討出来ます。

◆北海道 広報紙「ほっかいどう」：合計削減金額 6,500万円(年間)

<変更内容>

- ① サイズ変更 A4 冊子 ⇒ タブloid版(新聞1面の1/2)：全国の3割程の都道府県で実施
- ② ページ削減 36ページ ⇒ 4～8ページに削減：広告や文字サイズなどの調整が可能
- ③ 発行間隔 年2回 ⇒ 隔月刊の年6回(奇数月発行)
- ④ 配布形式 町内会の配布 ⇒ 新聞折り込み方式：削減金額 3,185万円

・全国の半数ほどの都道府県で採用している方式。道庁ホームページから閲覧可能。

広報紙「ほっかいどう」<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tkk/koho/pr-magazine/index.htm>

◆札幌市 広報「さっぽろ」：削減金額 2,300万円(広報紙の予算の4.6%に相当)

<変更内容> 紙質変更 表紙を本文と同じ紙質に変更

(広報「さっぽろ」 <http://www.city.sapporo.jp/somu/koho-shi/index.html>)



【豊かな時代だからこそ、考えるべきコトがある...】

人の暮らしにはモノが溢れています。そこで、生活を見直し、モノ選びも見直す。自分がどれだけ買って、どれだけ使っているのか？それが環境にどのような影響があるのか？...を知ることによって、環境に貢献しよう...というのが「グリーン購入」の主旨です。

杉戸町では、積極的に「グリーン購入」を実践(環境配慮製品を購入)し、住民・事業者の皆様への率先垂範を目指しています。

